

令和2年度 総務部 重点施策の実施結果

達成
状況

S … 目標を上回る結果となった
A … 目標通り達成した
B … 達成したが課題が残っている
C … 達成できなかった

総 括

・職員研修制度の推進については、コロナウイルス感染症の影響により3市広域研修では選択研修が全て中止され中間見直しで目標を下げたものの、第三波など長引く感染対策により県外研修や感染拡大地域から講師派遣が予定されていた研修は中止となり、参加や開催が叶わず受講者数は目標に対し88%の結果であった。

・定員管理計画の策定については、スケジュールに沿って策定され目標は達成できた。今回の策定では定年延長について国の法案が進んでいないことから加味されておらず、国の動きにより今後において中間的な見直しが必要とされる。

・効果的な情報発信については、コロナウイルス感染症の影響によりイベント等の中止が相次ぎ、前期は大きく件数を下げたことから(前年同期61%)中間見直しで目標値を下げた。しかし、後期は新しい生活様式を取り入れたイベント等が行われたこと、新たにLINEやTwitterの市公式SNSを開設したことで多くの情報発信に取り組むことができた。(後期は前年同期94%)

・多文化共生社会の推進については、年間スケジュールに沿って外国人相談窓口の運用、周知活動の目標は達成された。これにより年間で1,039件の相談が寄せられ、特に5月の定額給付金では相談窓口が有効に活用された。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
1	職員研修制度の推進 (総務課)	研修計画に基づき、3市広域研修や外部派遣研修などを計画的に受講させ、職位や職務に求められるスキルの習得に努めます。	研修受講者数： 79研修・延459人 【内訳】 ◆新規採用職員研修 9研修・延148人 ◆3市広域研修 11研修・延111人 ◆外部派遣研修 59研修・延200人 (R元年度実績： 101研修・延520人)	C	市単独研修である「新規採用職員研修」は、対象者全14人が9研修を受講しました。このうち一部講座では、研修希望職員も参加し、全体で延べ152人が受講しました。御前崎市・牧之原市と共同実施している「3市広域研修」は、9研修を実施し、延べ101人が受講しました。外部派遣研修は、36研修を述べ152人が受講しました。内訳(県市町村振興協会：7研修42人、静岡県：18研修85人、静岡県建設技術監理センター：9研修15人、その他の研修：2研修10人)全体の研修受講者数は、54研修・延405人で、研修数は達成率68.3%、受講者数は達成率88.2%となりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、参加予定だった研修が中止となったり、県外で開催される研修への参加を見合わせりしたこと等により、研修数、受講者数とも目標を下回る結果となりました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成状況	実施結果
2	定員管理計画の策定 (総務課)	令和3年度から令和7年度までを計画期間とする定員管理計画を策定し、計画的に正職員を採用していきます。	令和3年3月末までに定員管理計画を策定する。	A	令和8年4月1日現在の職員数(病院及び消防を除く)を318人とすることを目標とした菊川市定員管理計画(令和3年度～令和7年度)を令和2年12月に策定しました。
3	効果的な情報発信 (秘書広報課)	各種マスメディアに菊川市の話題が数多く取り上げられるよう、市長定例記者会見の開催や随時の情報提供を通じて、まちの魅力や市の施策、イベントに関する情報などを効果的に発信していきます。	報道機関への情報提供件数を570件以上とします。 (令和2年2月末実績 907件)	A	報道機関に対し、年間で715件の情報提供を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント等の中止が相次ぎ、上半期は前年比61%と発信件数が伸び悩んでいましたが、下半期には学校行事などの情報が増えてきたことから例年並みの件数に持ち直し、修正後の年間目標件数をクリアすることができました。こうした状況の中、テレビ及び新聞(静岡・中日)で菊川市の情報が放映・掲載された回数は昨年を上回る623回となり、各種メディアを通じて「活力ある菊川市」を市内外に印象付けることができました。 また、市公式SNSにLINEとTwitterを追加するなど、情報の多チャンネル化に取り組み、市民生活の利便性向上に努めました。
4	多文化共生社会の推進 (地域支援課)	第3次菊川市多文化共生推進行動指針に基づき、多文化共生社会の実現に向け、外国人相談窓口の運用・周知に取り組めます。	令和3年3月末まで外国人相談窓口を運用・周知する。	A	「プラザきくる」2階の地域支援課に常設の外国人相談窓口を設置し、3月末までに税金、社会保険・年金、雇用・労働など、1,039件の相談に多言語で対応しました。 窓口の周知については、チラシを作成し市内外国人利用施設や行政窓口に配架するとともに、毎月発行する多言語版広報菊川に記事を掲載しました。また、外国人相談窓口フェイスブックページを新たに開設し、窓口の周知と併せて、さまざまな情報を多言語で発信しました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
5	第11次菊川市交通安全計画(案)の作成 (地域支援課)	第10次菊川市交通安全計画を見直し、引き続き、交通安全施策を推進します。	令和3年3月末までに第11次菊川市交通安全計画(案)を作成する。	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、10月に示される予定であった国の第11次交通安全基本計画(中間案)が12月に提示されました。 また、1月に示される予定であった県の第11次交通安全計画(中間案)の提示も国スケジュールの影響を受け3月末となりました。 上位機関の中間案の提示時期がずれたことにより、市の計画案作成にも影響がありましたが、年度内に菊川市第11次交通安全計画(案)を作成することができました。 なお、年度内には菊川市交通安全対策会議の開催日程の調整がつかず、書面開催により当該委員に提示しました。 今後は県第11次交通安全計画が修正され、6月開催予定の県交通安全対策会議において決定された後の令和3年6月以降に菊川市交通安全対策会議を開催し、市計画(修正案)を提示し、パブリックコメントの実施を経て、当該委員の承認を得る予定です。